



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 2 月 10 日

会 社 名 レシップ株式会社 (JASDAQ・コード番号：7 2 1 3)

(URL <http://www.lecip.co.jp>)

代 表 者 代表者役職名 代表取締役社長
氏 名 杉 本 眞

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長
氏 名 山 口 芳 典

(電話番号：058-323-7647)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用 : 有
の有無
(内容)
税金費用については法定実効税率による簡便な方法を採用しております。
その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理方法の変 : 無
更の有無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有
連結 (新規) 1 社 (除外) 1 社

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	12,907		938		947		566	
17 年 3 月期第 3 四半期	—		—		—		—	
(参考) 17 年 3 月期	16,346		1,122		1,124		654	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	100	54	—	—
17 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—
(参考) 17 年 3 月期	1,077	01	—	—

(注) 1. 当期から四半期の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

2. 当社は平成 17 年 11 月 4 日付けで株式 1 株につき 10 株の株式分割を行っております。18 年 3 月期の 1 株当たり情報については、当該株式分割が当期首に行われたものと仮定して算定しております。また、17 年 3 月期の 1 株当たり情報は、当該株式分割を行う前の株式数により算出した数値を記載しております。

3. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益につきましては、潜在株式が存在しませんので記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期連結会計期間 (平成 17 年 4 月 1 日から平成 17 年 12 月 31 日まで) は、第 3 四半期連結財務諸表の作成初年度であるため、前年同期との対比は行っておりません。

当第 3 四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、原油価格の高騰、銅及び鋼材価格の変動など景気への影響が懸念される材料はありましたものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や個人消費の回復に支えられ、全般的には緩やかながらも着実な景気の回復ぶりを示しております。

このような状況の下、前期から続いておりました新紙幣発行に伴うバス・鉄道用運賃収受機器の改造

特需が、当期の上期でほとんど終了いたしました。バス用運賃箱の積極的な拡販に努めた結果、特需の反動減をカバーすることができました。また、LED式行先表示器や非接触ICカードシステムに関連するデータ処理機器、後方支援ソフトなど、その他のバス市場向け製品の販売も好調に推移し、売上に貢献いたしました。

バス市場向け製品以外では、電子式ネオン変圧器やバッテリー式フォークリフト用充電器などの販売が好調であった他、海外においても、米国でのネオン変圧器の拡販が進みました。

この結果、当第3四半期連結会計期間における売上高は129億7百万円となりました。また、経常利益は9億47百万円、四半期純利益は5億66百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	10,075	3,722	36.9	592 60
17年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)17年3月期	10,529	2,519	23.9	4,416 58

(注) 当社は平成17年11月4日付けで株式1株につき10株の株式分割を行っております。

18年3月期の1株当たり情報については、当該株式分割が当期首に行われたものと仮定して算定しております。また、17年3月期の1株当たり情報は、当該株式分割を行う前の株式数により算出した数値を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△179	△243	△310	443
17年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)17年3月期	1,701	△368	△630	1,155

(注) 当期から四半期の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期における財政状態につきましては、前連結会計年度末と比較して総資産が4億53百万円減少し、株主資本は12億3百万円増加しております。株主資本の増加につきましては、主に当四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び増資による資本剰余金の増加によるものです。この結果、株主資本比率は前連結会計年度末と比べ13.0ポイント上昇し、36.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果減少した資金は179百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,007百万円となったものの、たな卸資産の増加455百万円及び仕入債務の減少531百万円があったことによるものです。

投資活動の結果減少した資金は243百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

財務活動の結果減少した資金は310百万円となりました。これは主に、株式の発行による収入が735百万円あった一方、借入金の返済及び社債の償還による支出989百万円があったことによるものです。

【参考】平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,950	1,010	590

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）93円93銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成17年12月14日付で発表いたしました連結業績予想につきまして、第3四半期が経過した結果をもとに修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成18年2月10日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※業績予想につきましては、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	563	—	—	—	1,275
受取手形及び売掛金	3,946	—	—	—	4,263
たな卸資産	1,818	—	—	—	1,358
その他	650	—	—	—	513
流動資産合計	6,979	—	—	—	7,410
II 固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	1,503	—	—	—	1,588
工具器具備品	396	—	—	—	389
その他	476	—	—	—	441
有形固定資産計	2,376	—	—	—	2,419
無形固定資産	65	—	—	—	61
投資その他の資産	653	—	—	—	637
固定資産合計	3,095	—	—	—	3,118
III 繰延資産	—	—	—	—	0
資産合計	10,075	—	—	—	10,529
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	2,797	—	—	—	3,375
短期借入金	280	—	—	—	504
1年以内返済予定の 長期借入金	244	—	—	—	327
1年以内償還予定 社債	700	—	—	—	500
賞与引当金	164	—	—	—	315
製品保証引当金	45	—	—	—	52
特定製品補償損失引 当金	6	—	—	—	22
その他	963	—	—	—	890
流動負債合計	5,202	—	—	—	5,988
II 固定負債					
社債	—	—	—	—	700
長期借入金	871	—	—	—	1,042
退職給付引当金	5	—	—	—	5
役員退職慰労引当金	—	—	—	—	178
その他	271	—	—	—	95
固定負債合計	1,149	—	—	—	2,021
負債合計	6,352	—	—	—	8,009
(資本の部)					
I 資本金	685	—	—	—	388
II 資本剰余金	644	—	—	—	193
III 利益剰余金	2,364	—	—	—	1,952
IV その他有価証券評価差 額金	83	—	—	—	36
V 為替換算調整勘定	△53	—	—	—	△52
VI 自己株式	△0	—	—	—	—
資本合計	3,722	—	—	—	2,519
負債及び資本合計	10,075	—	—	—	10,529

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	12,907	—	—	—	16,346
II 売上原価	9,787	—	—	—	12,308
売上総利益	3,120	—	—	—	4,038
III 販売費及び一般管理費	2,181	—	—	—	2,915
営業利益	938	—	—	—	1,122
IV 営業外収益	67	—	—	—	68
(うち受取利息及び 配当金)	1	—	—	—	1
V 営業外費用	59	—	—	—	66
(うち支払利息)	30	—	—	—	47
経常利益	947	—	—	—	1,124
VI 特別利益	72	—	—	—	21
VII 特別損失	12	—	—	—	25
税引前四半期 (当期) 純利益	1,007	—	—	—	1,120
税金費用	441	—	—	—	465
四半期 (当期) 純利益	566	—	—	—	654

3. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	当四半期 (平成18年3月期第 3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,007	—	1,120
減価償却費	330	—	413
賞与引当金の増減額(減少：△)	△150	—	58
製品保証引当金の増減額(減少：△)	△6	—	52
特定製品補償損失引当金の増減額(減少：△)	△15	—	△35
役員退職慰労引当金の増減額(減少：△)	△178	—	△14
受取利息及び受取配当金	△1	—	△1
支払利息	30	—	47
固定資産売却損益等	△30	—	13
売上債権の増減額(増加：△)	344	—	239
たな卸資産の増減額(増加：△)	△455	—	△80
仕入債務の増減額(減少：△)	△531	—	99
役員賞与の支払額	△53	—	—
その他	△345	—	△89
小 計	△55	—	1,825
利息及び配当金の受取額	1	—	2
利息の支払額	△28	—	△44
法人税等の支払額	△95	—	△81
営業活動によるキャッシュ・フロー	△179	—	1,701
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△272	—	△360
有形固定資産の売却による収入	51	—	6
関係会社株式の売却による収入	23	—	30
その他	△46	—	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△243	—	△368
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少：△)	△236	—	△205
長期借入による収入	—	—	100
長期借入金の返済による支出	△253	—	△497
社債の償還による支出	△500	—	—
株式の発行による収入	735	—	—
配当金の支払額	△55	—	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△310	—	△630
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5	—	△0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△727	—	701
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,155	—	453
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	27	—	—
VIII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少	△10	—	—
IX 現金及び現金同等物の期末残高	443	—	1,155